

# 2019 年度 事業計画書

2019 年 4 月 1 日から

2020 年 3 月 31 日まで

一般財団法人 非営利組織評価センター

## 2019 年度事業計画

### 1. 事業基本方針

2018 年度は、あらたに「非営利組織のためのグッドガバナンス認証」制度を立ち上げるとともに、ベーシック評価、アドバンス評価からなる組織評価を実施した。組織評価の普及啓発のために、東京で説明会を主催する他に、地域の中間支援組織の協力を得て全国各地で説明会を開催した。これら様々な創意工夫を行った結果、組織評価の申込件数は徐々にではあるが増加してきている。

また、NPO に対する社会的な期待の高まりと同時に、非営利組織の信頼性の証を求め、る要望が大きくなっている。そのため、ベーシック評価、アドバンス評価ですべての基準を満たした団体を対象に、外部有識者によるグッドガバナンス認証審査委員会の審査を経て、6 団体に対してグッドガバナンス認証を付与した。

2019 年度は、これらの組織評価と認証制度を運用し、NPO の信頼性向上を目指すことを目的に、以下の 4 つの方針のもとに事業を展開する。

#### (1) 組織評価と認証制度の運用

NPO の役割が増大する中、非営利組織の信頼性を求める社会的ニーズに対応するため、ベーシック評価とアドバンス評価で構成される組織評価と、その評価結果に基づくグッドガバナンス認証制度を運用し、社会システムとして展開を図る。

- ・前年度より運用を開始したグッドガバナンス認証制度について、全国を対象に普及促進を図る。
- ・組織評価及び認証制度を運用しながら、必要に応じて制度の改善を行う。
- ・組織評価の受診団体数を増やし、グッドガバナンス認証の認証団体へとつなげていく。

#### (2) 評価員の育成

アドバンス評価では、訪問評価を中心とした組織評価であることから、各地に評価員を配置することは必要不可欠である。したがって、外部人材を活用した評価員制度を構築し、公正な判断を行うことができる評価員の育成を図る。

- ・説明会やセミナーの開催、協力団体等との連携を通じて、評価員候補を発掘する。
- ・認証制度を支える人材の育成を目的として、講義や実地研修からなる研修プログラムを開発し、実施する。
- ・適正な組織評価を行うことができる評価員の認定制度を構築する。

#### (3) 普及啓発の強化

組織評価及び認証制度は、非営利組織の信頼性向上の他に、組織の基盤強化にもつ

ながるものである。より多くの NPO に普及啓発するために、地域の中間支援組織等と連携しながら、全国にて説明会を展開する。あわせて、企業や助成機関、寄付者など支援者層への周知を図る。

- ・組織評価の普及のための説明会や、監事を対象とした研修会を全国で展開する。
- ・認証制度の認知度向上のため、企業、助成財団、寄付者などへの PR を行う。
- ・組織評価や認証制度について、国内外の情報を収集するとともに、事業を通じて得た知見を含めて情報発信を充実させる。

#### (4) 財務基盤の充実

早期の自立を見据え、自主財源を確保するため、様々な施策を考え試みる。

- ・組織評価、認証制度を有料のサービスとして展開する。
- ・事務効率のためのシステムを導入する。
- ・賛助会員の拡充のため積極的な入会活動を行う。

## 2. 事業

- (1) NPO 等を対象とした認証制度と組織評価の運用と改善
- (2) 評価員制度の構築と運用
- (3) 認証制度と組織評価に関わる普及啓発
- (4) 組織評価業務のシステム化
- (5) 専門委員会の設置
- (6) 国内外の非営利セクターの認証・評価制度の調査研究
- (7) NPO の信頼性情報の流通

#### (1) NPO 等を対象とした認証制度と組織評価の運用と改善

- ・評価対象種別：NPO 法人、一般法人、公益法人、社会福祉法人、  
ベーシック評価・・・書面に基づく評価 対象：200 団体  
アドバンス評価・・・書面と訪問による評価 対象：100 団体  
グッドガバナンス認証制度・・・第三者認証の付与 対象：50 団体
- ・必要に応じて適宜改善しながら、組織評価、認証制度を運用
- ・ユーザー（評価団体・認証団体）コミュニティの設置運営

#### (2) 評価員制度の構築と運用

- ・評価員研修プログラム及び認定制度  
期間：2019 年 6 月～9 月（講義 6 日間、実地研修 3 回）

内容：NPO 法などの講義及び、評価に関するワークや実地評価研修等

対象：NPO の理事や事務局長経験者、士業関係者など 30 名

- ・認定評価員による認証評価実施体制の構築

認定評価員 20 名の登録

### (3) 組織評価・認証制度に関わる普及啓発

- ・説明会、テーマ型セミナーの開催（都内 6 回 全国 30 回）
- ・NPO の信頼性をテーマにしたシンポジウムの開催（都内）
- ・各種イベントへの出展（200 名以上のシンポジウム計 2 回）
- ・地域の中間支援組織による普及プログラムの実施（全国 30 地域）
- ・助成財団や企業 CSR への訪問調査、企画提案、勉強会等（計 100 団体）
- ・地域の中間支援組織を対象にした基盤強化支援研修会（年 2 回）
- ・NPO の信頼性向上をテーマとしたネットワークづくり

### (4) 組織評価業務のシステム化

- ・評価結果を公開するための情報発信サイト（ホームページ）の運用及び機能改善
- ・評価申込から評価結果公開までの管理システムの開発・運用

### (5) 専門委員会の設置

- ・グッドガバナンス認証を行うための委員会である「グッドガバナンス認証審査委員会」の設置

実施期間：2019 年 4 月～2020 年 3 月

委員：NPO 支援に関わる関係者 5 名

### (6) 国内外の非営利セクターの認証・評価制度の調査研究

- ・International Committee On Fundraising Organizations (ICFO) 会議への参加  
開催国：チェコ 時期：2019 年 5 月
- ・国内外の組織・事業評価制度の文献調査、先進地組織評価実務における調査研究を目的としたアメリカ・カナダでの Web ヒアリング等
- ・評価実績に基づく NPO の組織基盤強化の調査研究

### (7) NPO の信頼性情報の流通

- ・公益コミュニティサイト「CANPAN」等の既存の NPO 情報開示プラットフォームとの連携による、NPO の情報開示の促進と信頼性情報の流通

### 3. 法人管理

#### (1) 諸規程等の整備

自らも非営利組織の一員として必要なガバナンス、コンプライアンス及び透明性の確保に向けて諸規程を逐次整備し、これに基づく法人運営を心掛ける。

#### (2) 内外諸団体への継続加盟

国内外の関係団体に加入し、必要な情報収集を行い、社会へ情報発信を行う。

#### (3) 賛助会員制度による会員獲得

① 目標：20 団体

② 実施システム：WEB サイト等

以上